

日本ロレンス協会 The D. H. Lawrence Society of Japan

日本ロレンス協会第41回大会プログラム

日時:2010年6月26日(土)、27日(日)

会場:早稲田大学11号館4階大会議室(控え室・休憩室:隣の第1会議室)

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1(早稲田大学国際教養学部事務所)

連絡先 TEL: 03-5286-1728 / FAX:3208-8401

第1日目:6月26日(土曜日)

受付:午前9時30分より

総合司会:大平章(早稲田大学教授)

- ・開会の辞:会長鈴木俊次(愛知学院大学教授)(10:00)
- ・開催校挨拶:早稲田大学国際教養学部長 ポール・スノードン(早稲田大学教授)(10:05)

◎研究発表1 10:10-10:45 司会 木下誠(成城大学准教授)

- ・ロレンス、バリ、帝国

高田英和(一橋大学大学院博士課程)

◎研究発表2 10:45-11:20 司会 武藤浩史(慶應義塾大学教授)

- ・1913年一『チャタレイ夫人の恋人』における年代設定の意図

井出あかね(金城学院大学非常勤講師)

※小休憩 11:20-11:25

◎研究発表3 11:25-12:00 司会 遠藤不比人(成蹊大学教授)

- ・イマジズム戦争詩と Women in Love

有為楠泉(名古屋工業大学教授)

◎韓国ロレンス協会特別招聘研究発表 13:30-14:15

Chair: Yosuke KATO (Associate Professor, Seinan Gakuin University)

“Is Ramon an Ideal Leader?: Lawrence's Presentation of Male Leadership in The Plumed Serpent” Eunyong OH (Assistant Professor, Hankuk University of Foreign Studies)

◎シンポジウム:ロレンスと情動・感情・運動 14:20-17:20

司会新井英永（大阪府立大学准教授）

- ・「感情」の否定?—モダニズム、情動、ロレンス
秦邦生（津田塾大学専任講師）
- ・ DHL の後期のテキストに見る「感情・情動の働きの言語化」
中林正身（相模女子大学専任講師）
- ・ D.H.ロレンス：感時・情動・身体運動—「生命の流れ」と神秘的生命感
飯田武郎（久留米大学教授）

◎総会 17:20-17:50

◎懇親会（場所：大隈ガーデンハウス 3F） 18:30-21:00

会費:¥5,000（大会当日受付でお支払いください）

第2日目:6月27日（日曜日）

◎若手シンポジウム：ロレンスと第1次大戦—文学、歴史、記憶、神話

9:30-12:30 司会・講師霜鳥慶邦（福島大学准教授）

- ・ 第一次大戦の〈記憶〉と今、そしてロレンス 霜鳥慶邦（福島大学准教授）
- ・ 第一次大戦をめぐるイデオロギーとロレンス中短編 岩井学(熊本健科学大学准教授)
- ・ コロニアル・ナショナリズム、アンザックとロレンス 三宅美千代(早稲田大学非常勤講師)
- ・ 帰還兵をめぐる言説—記憶、文学、歴史 高橋章夫(大阪市立大学非常勤講師)

○閉会の辞：副会長 武藤浩史（慶應慮義塾大学教授）